学校番号	206

令和２年度　地理歴史科

教科	地歴	科目	地理Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新詳地理Ｂ(帝国書院)、新詳高等地図(帝国書院)						
副教材等	最新地理図表 GEO(第一学習社)、地理統計要覧(二宮書店) 新地理要点ノート(啓隆社) 、新地理の研究(啓隆社)、ｳｨﾆﾝｸﾞｺﾝﾊﾟｽ(東京法令出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理Ｂでは地誌分野を学習します。２年生で学習した内容を基礎にして、世界各地を比較検討し、その特殊性や共通性を学びます。各地の地誌を学ぶと、国際人としてのものの見方や考え方の構築に役立ちます。様々な地域の人々の活動を自分のこととして置き換え、判断、思考するように努めましょう。

2　学習の到達目標

１．現代世界の諸地域について歴史的背景を踏まえて地誌的に考察することができる。
２．ある地理的事象がそこにみられる理由や背景を考察することができる。
３．世界各地の地域的特色を一般的共通性と地方的特殊性の視点から追究することができる。
４．地域の変容を捉え、地域の課題や将来像について考察することができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日本や世界が抱える地理的な諸課題について、関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。	日本や世界が抱える地理的な諸課題について、これまでの歴史的経緯などをふまえ、その解決の方向性や将来像などを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。	現代世界の日本や世界に関する統計などの諸資料を適切に収集し、収集した資料から、有用な情報を適切に選択して、これをもとに全世界が抱える地理的な諸課題の原因や今後の展望などが読み取ることができる。	さまざまな規模の地理的な諸課題を抱える日本と世界の現状と今後重要となる取り組みを理解し、その知識を身につけている。
評価方法	発表 振返り	定期考査 小テスト	定期考査 発表 小テスト	定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期(中間)	地誌	○東アジア ○東南アジア ○南アジア ○西アジア	○		○		a: 地域的特色や地球的課題を基に、各地域に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b: 歴史的背景をふまえた地域の変容や構造、人口増加と経済格差などの地域的特色や地球的課題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 統計や主題図・写真など諸資料を適切に収集し、収集した資料から、有用な情報を適切に選択して、各地域について読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:各地域の歴史的背景をふまえた地域の変容や実態、人口増加と経済格差や経済発展の実態などの地域的特色や地球的課題について、考察する方法を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 確認テスト 発表等
前期(期末)	地誌	○アフリカ ○ヨーロッパ・ロシア ○アングロアメリカ	○	○		○	a:地域的特色や地球的課題を基に、各地域に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b: 歴史的背景をふまえた地域の変容や構造、人口増加と経済格差などの地域的特色や地球的課題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:統計や主題図・写真など諸資料を適切に収集し、収集した資料から、有用な情報を適切に選択して、各地域について読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 各地域の歴史的背景をふまえた地域の変容や実態、人口増加と経済格差や経済発展の実態などの地域的特色や地球的課題について、考察する方法を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 確認テスト 発表等

後期（中間）	地誌	○ラテンアメリカ ○オセアニア ○両極	○		○	○	a：地域的特色や地球的課題を基に、各地域に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b：歴史的背景をふまえた地域の変容や構造、人口増加と経済格差などの地域的特色や地球的課題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：統計や主題図・写真など諸資料を適切に収集し、収集した資料から、有用な情報を適切に選択して、各地域について読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：各地域の歴史的背景をふまえた地域の変容や実態、人口増加と経済格差や経済発展の実態などの地域的特色や地球的課題について、考察する方法を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 確認テスト 発表等
後期（期末）	まとめ	○まとめ	○	○	○	○	a：地域的特色や地球的課題を基に、各地域に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b：歴史的背景をふまえた地域の変容や構造、人口増加と経済格差などの地域的特色や地球的課題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：統計や主題図・写真など諸資料を適切に収集し、収集した資料から、有用な情報を適切に選択して、各地域について読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：各地域の歴史的背景をふまえた地域の変容や実態、人口増加と経済格差や経済発展の実態などの地域的特色や地球的課題について、考察する方法を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 確認テスト 発表等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。